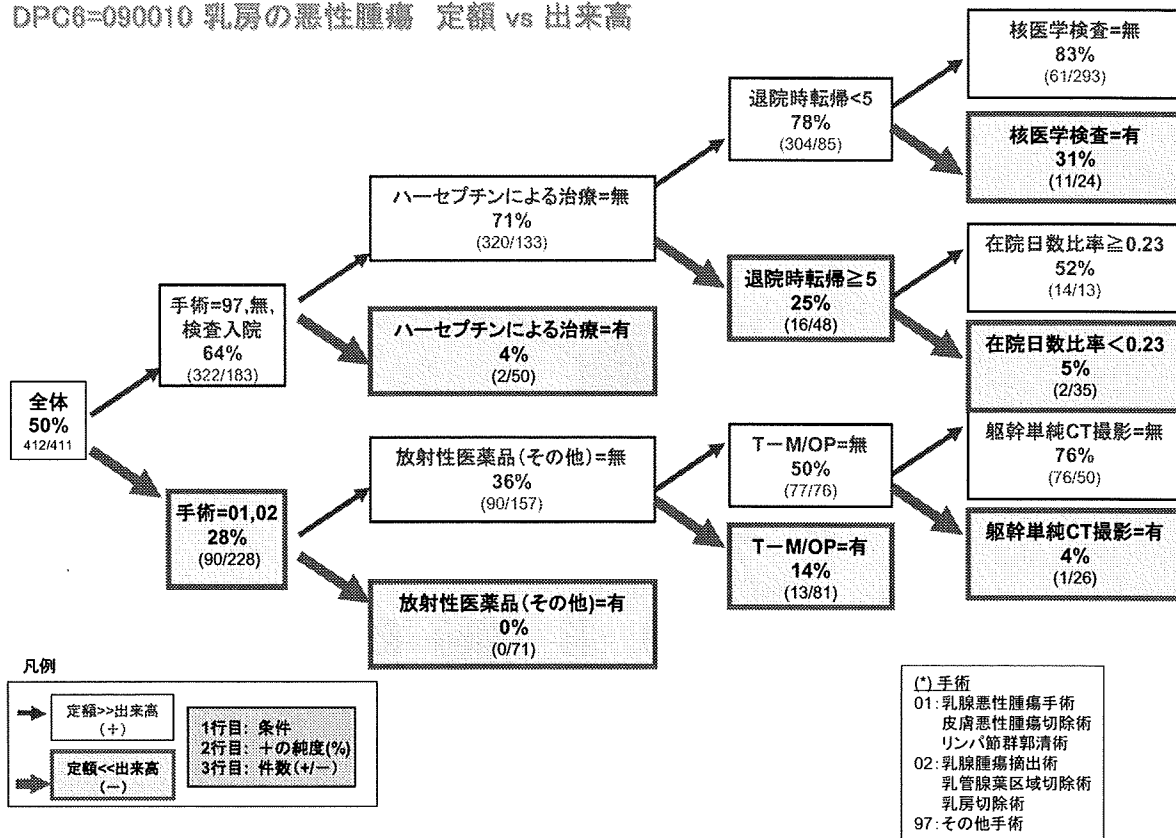


DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 定額 vs 出来高



DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 定額 vs 出来高

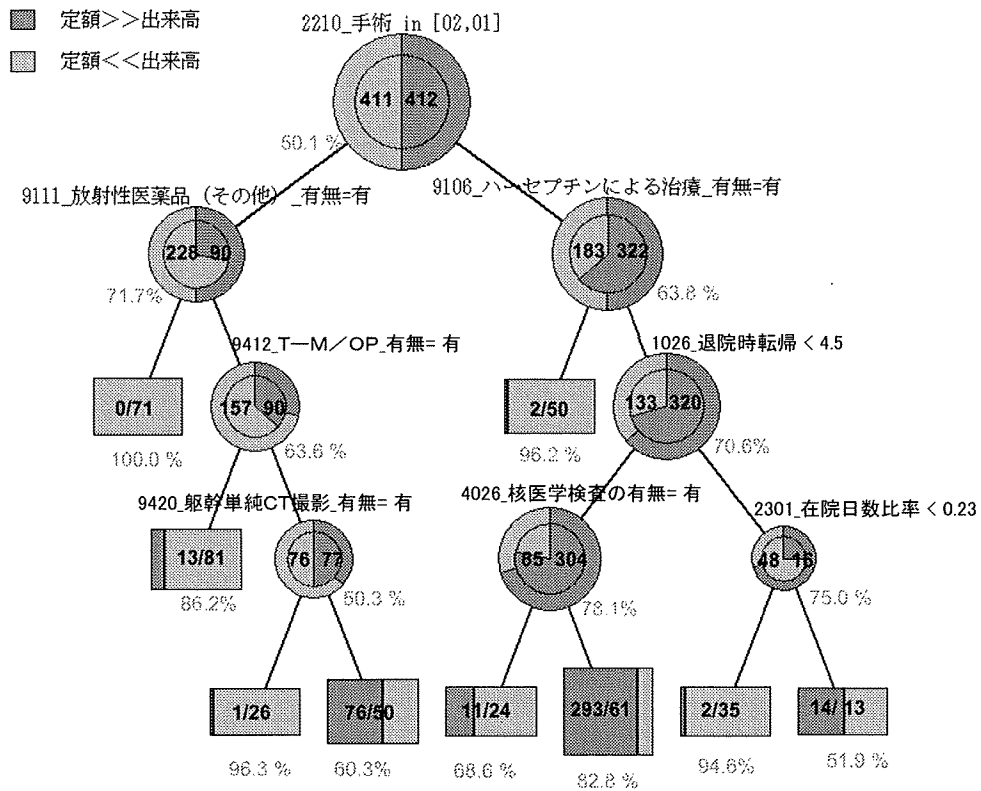
定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 手術=01,02
- ハーセプチンによる治療=有
- 放射性医薬品(その他)=有
- 退院時転帰≥5 (*)
- T-M/OP=無
- 在院日数比率<0.23
- 躯幹単純CT撮影=有

- (*)退院時転帰
- 1: 治癒
 - 2: 軽快
 - 3: 寛解
 - 4: 不変
 - 5: 増悪
 - 6: 死亡
 - 7: その他死亡
 - 9: その他

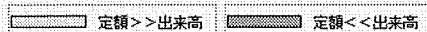
DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 定額 vs 出来高



DPC6=090010 乳房の悪性腫瘍 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	採取
True	1	定額>>出来高	023 (100%)	50.1%	☐
(2210_手術 = 2) or (2210_手術 = 1)	1.1	定額<<出来高	318 (39%)	71.7%	☐
9111_放射性医薬品 (その他) _有無 = 有	1.1.1	定額<<出来高	71 (9%)	100.0%	☐
9111_放射性医薬品 (その他) _有無 ≠ 有	1.1.2	定額<<出来高	247 (30%)	63.6%	☐
9412_T-M/OP_有無 = 有	1.1.2.1	定額<<出来高	94 (11%)	86.2%	☐
9412_T-M/OP_有無 ≠ 有	1.1.2.2	定額>>出来高	153 (19%)	50.3%	☐
9420_躯幹単純CT撮影_有無 = 有	1.1.2.2.1	定額<<出来高	27 (3%)	96.3%	☐
9420_躯幹単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.1.2.2.2	定額>>出来高	126 (15%)	60.3%	☐
(2210_手術 ≠ 2) and (2210_手術 ≠ 1)	1.2	定額>>出来高	305 (61%)	63.8%	☐
9106_ハーセプチンによる治療_有無 = 有	1.2.1	定額<<出来高	52 (6%)	96.2%	☐
9106_ハーセプチンによる治療_有無 ≠ 有	1.2.2	定額>>出来高	453 (55%)	70.6%	☐
1026_退院時転帰 < 4.5	1.2.2.1	定額>>出来高	389 (47%)	78.1%	☐
4026_核医学検査の有無 = 有	1.2.2.1.1	定額<<出来高	35 (4%)	68.8%	☐
4026_核医学検査の有無 ≠ 有	1.2.2.1.2	定額>>出来高	352 (43%)	82.8%	☐
1026_退院時転帰 ≥ 4.5	1.2.2.2	定額<<出来高	64 (8%)	75.0%	☐
2301_在院日数比率 < 0.23	1.2.2.2.1	定額<<出来高	37 (4%)	94.6%	☐
2301_在院日数比率 ≥ 0.23	1.2.2.2.2	定額>>出来高	27 (3%)	51.9%	☐

クラス・ラベル

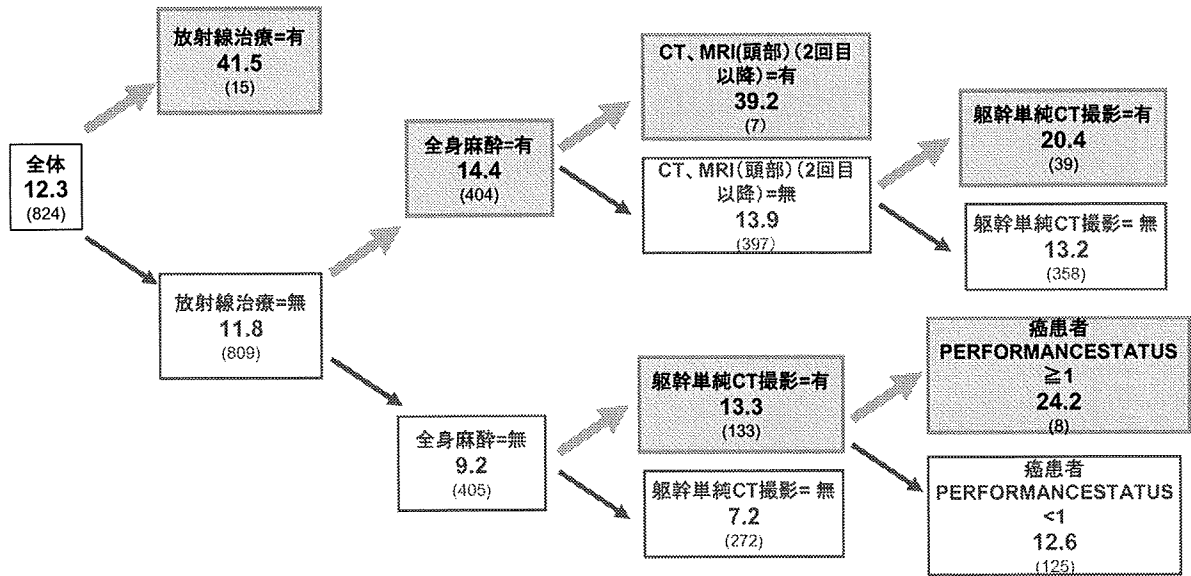


DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍

使用説明変数

9101_インスリン_有無	9401_CT、MRI(頭部)(2回目以降)_有無
9102_その他_有無	9402_EF-胃・十二指腸_有無
9103_抗癌剤_有無	9403_EF-喉頭_有無
9104_制吐剤による治療_有無	9404_T-M_有無
9105_放射性ヨード治療_有無	9405_T-M(1臓器)_有無
9106_放射性医薬品(その他)_有無	9406_T-M(2臓器)_有無
	9407_T-M(3臓器以上)_有無
	9408_T-M/OP_有無
9201_TRH注射液_有無	9409_シングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影_有無
9202_アネキセート_有無	9410_シンチグラム(全身)_有無
9203_アミノフリード_有無	9411_シンチグラム(部分・静態)_有無
9204_イオパミロン_有無	9412_シンチグラム(部分・動態)_有無
9205_オムニバーク_有無	9413_ポジトロン断層撮影(18FDG使用)_有無
9206_サージセル・アブソーバブル・ヘモスタット_有無	9414_躯幹単純CT撮影_有無
9207_セファメジン_有無	9415_躯幹単純MRI撮影_有無
9208_セフメタゾン_有無	9416_甲状腺悪性腫瘍手術(切除)_有無
9209_ソル・メドロール_有無	9417_甲状腺悪性腫瘍手術(全摘及び亜全摘)_有無
9210_チオペンタールナトリウム_有無	9418_甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術(片葉のみ)_有無
9211_パンスポリン_有無	9419_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)
9212_フルマリン_有無	(1門照射)_有無
9213_プロボフォル_有無	9420_中心静脈注射_有無
9214_ホロサイル_有無	9421_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無
9215_マスキュラックス_有無	9422_超音波検査(断層撮影法)(胸腹部)_有無
9216_ユナシン_有無	9423_頭部単純CT撮影_有無
9217_ラボナール_有無	9424_頭部単純MRI撮影_有無
	9425_鼻腔栄養_有無
9301_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・硬質型)_有無	9426_閉鎖循環式全身麻酔_有無
9302_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・軟質型)_有無	9427_放射性同位元素内用療法管理料(イ)_有無
9303_膀胱留置用ディスプレイカテーテル	9428_麻酔管理料(閉鎖循環式全身麻酔)_有無
(2管一般(3))_有無	9429_頭部郭清術(片)_有無

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析



凡例

→	長期化	1行目: 条件 2行目: 平均日数
→	短期化	3行目: (件数)

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析

在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- 放射線治療=有
- 全身麻酔=有
- CT, MRI(頭部)(2回目以降)=有
- 躯幹単純CT撮影=有
- 癌患者PERFORMANCESTATUS ≥ 1

その他の要因:

- 手術点数 $\geq 25,520$

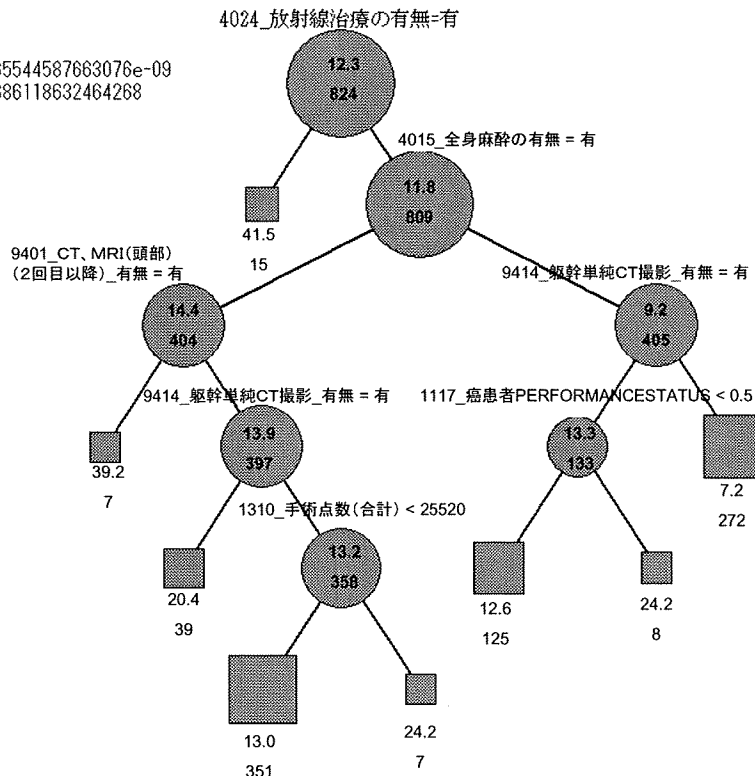
(*) 癌患者PERFORMANCE STATUS

- 0: 無症状で社会活動ができ、制限を受けることなく、発病前と同等にふるまえる。
- 1: 軽度の症状があり、肉体労働は制限を受けるが、歩行、軽労働や座業はできる。
- 2: 歩行や身の回りのことはできるが、時に少し介助がいることもある。軽労働はできないが、日中の50%以上は起床している。
- 3: 身の回りがある程度のことはできるが、しばしば介助がいり、日中の50%以上は起床している。
- 4: 身の回りのこともできず、常に介助がいり、終日就床を必要としている。

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析

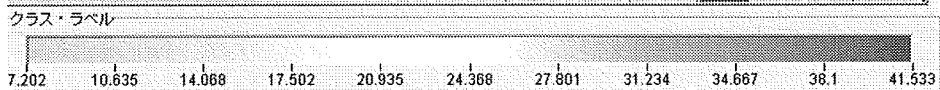
クラス判別結果

平均誤差 = -6.365544587663076e-09
RMS エラー = 3.686118632464268

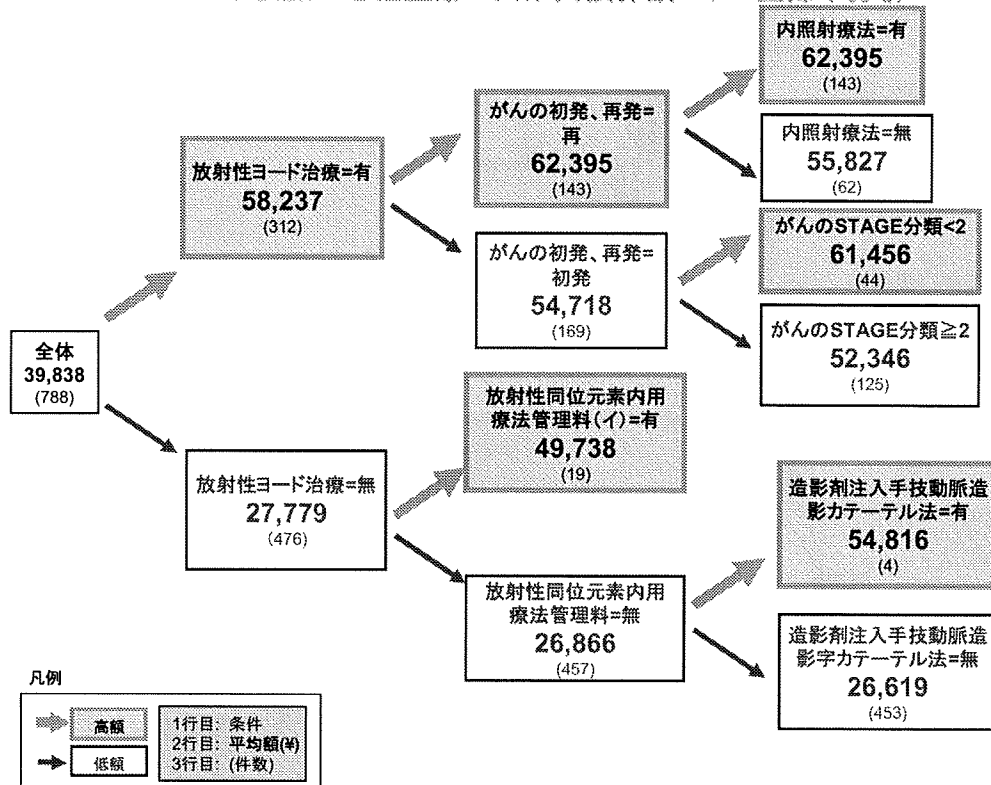


DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	扶取り
○ True	1	12.350...	824 (100%)	☐
● 4024_放射線治療の有無=有	1.1	41.533...	15 (2%)	☐
○ 4024_放射線治療の有無≠有	1.2	11.809...	809 (98%)	☐
○ 4015_全身麻酔の有無=有	1.2.1	14.418...	404 (49%)	☐
● 9401_CT, MRI(頭部) (2回目以降)_有無=有	1.2.1.1	39.285...	7 (1%)	☐
○ 9401_CT, MRI(頭部) (2回目以降)_有無≠有	1.2.1.2	13.979...	397 (48%)	☐
○ 9414_躯幹単純CT撮影_有無=有	1.2.1.2.1	20.461...	39 (5%)	☐
○ 9414_躯幹単純CT撮影_有無≠有	1.2.1.2.2	13.273...	358 (43%)	☐
○ 1310_手術点数(合計) < 25,520	1.2.1.2.2.1	13.054...	351 (43%)	☐
○ 1310_手術点数(合計) >= 25,520	1.2.1.2.2.2	24.285...	7 (1%)	☐
○ 4015_全身麻酔の有無≠有	1.2.2	9.2074...	405 (49%)	☐
○ 9414_躯幹単純CT撮影_有無=有	1.2.2.1	13.308...	133 (16%)	☐
○ 1117_癌患者PERFORMANCESTATUS < 0.5	1.2.2.1.1	12.807...	125 (15%)	☐
○ 1117_癌患者PERFORMANCESTATUS >= 0.5	1.2.2.1.2	24.25...	8 (1%)	☐
○ 9414_躯幹単純CT撮影_有無≠有	1.2.2.2	7.2022...	272 (33%)	☐



DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- ・放射性ヨード治療=有
- ・がんの初発、再発=再
- ・放射性同位元素内用療法管理料(イ)=有
- ・内照射療法=有
- ・がんのSTAGE分類<2
- ・造影剤注入手技動脈造影カテーテル法=有

その他の要因:

- ・入院中の主な診療目的=計画短期
- ・前回同一疾病入院=無
- ・入院時年齢≥60
- ・UICC病期分類_M≥2 (*)
- ・シンチグラム(全身)=有

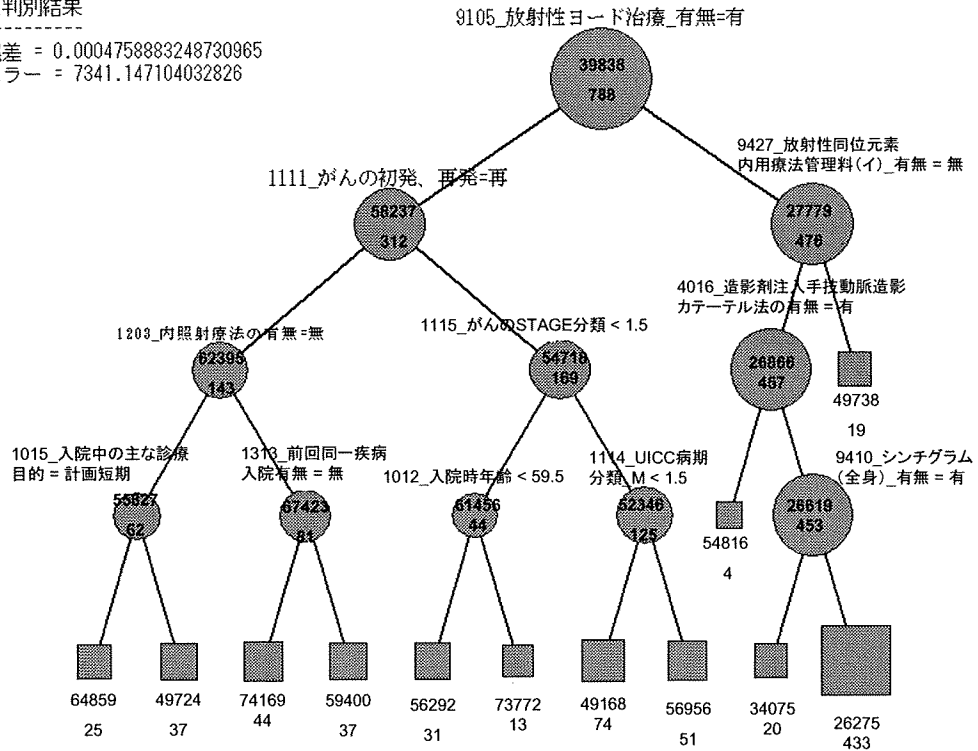
(*) UICC病期分類(M-遠隔転移の有無)

- 0 : MX (評価が不可能)
- 1 : M0 (転移無し)
- 2 : M1 (転移有り)
- 3 : M1a (転移有り)
- 4 : M1b (転移有り)
- 5 : M1c (転移有り)

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析

クラス判別結果

平均誤差 = 0.0004758883248730965
RMS エラー = 7341.147104032826



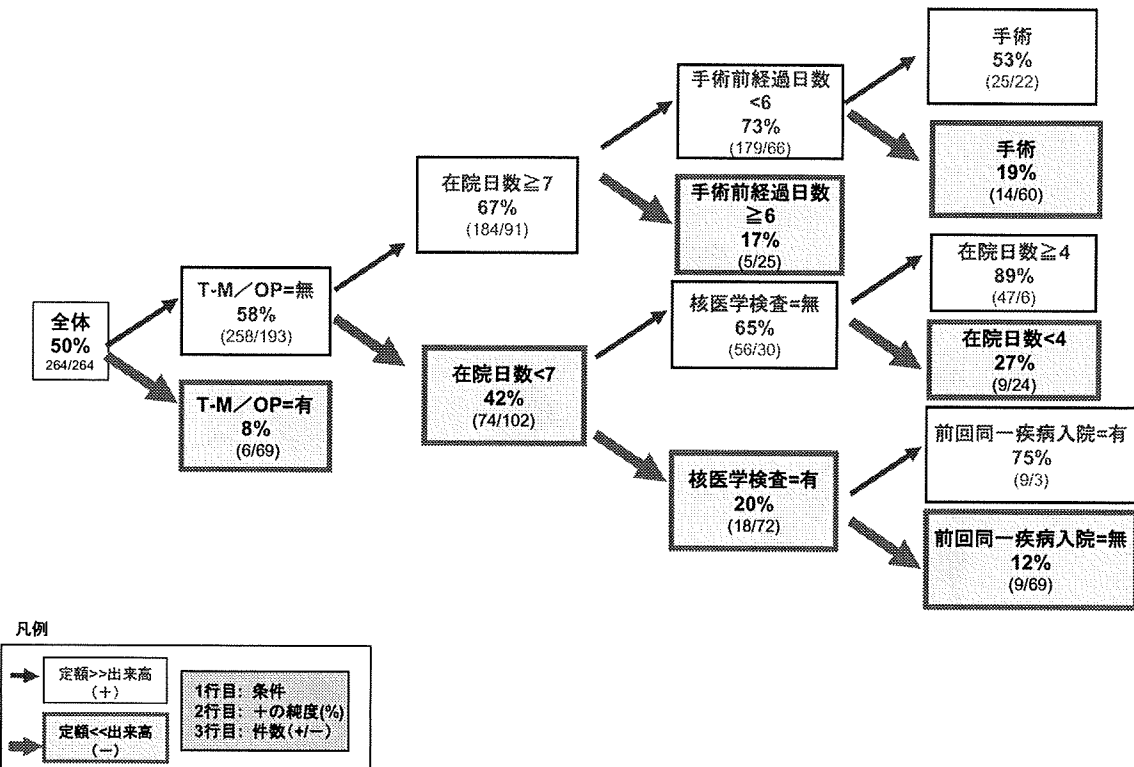
DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	扶取り...
○ True		39838.96	706 (100%)	└
○ 9105_放射性ヨード治療_有無=有	1.1	58237.15	312 (40%)	└
○ 1111_がんの初発、再発=再	1.1.1	62395.02	143 (18%)	└
○ 1203_内照射療法の有無=無	1.1.1.1	55927.69	62 (8%)	└
○ 1015_入院中の主な診療目的=計画短期	1.1.1.1.1	64859.9375	25 (3%)	└
○ 1015_入院中の主な診療目的#計画短期	1.1.1.1.2	49724.83	37 (5%)	└
○ 1203_内照射療法の有無≠無	1.1.1.2	67423.46	81 (10%)	└
○ 1313_前回同一疾病入院有無=無	1.1.1.2.1	74169.82	44 (6%)	└
○ 1313_前回同一疾病入院有無≠無	1.1.1.2.2	59400.74	37 (5%)	└
○ 1111_がんの初発、再発≠再	1.1.2	54718.1875	169 (21%)	└
○ 1115_がんのSTAGE分類 < 1.5	1.1.2.1	61456.81	44 (8%)	└
○ 1012_入院時年齢 < 59.5	1.1.2.1.1	56292.26	31 (4%)	└
○ 1012_入院時年齢 ≥ 59.5	1.1.2.1.2	73772.29	13 (2%)	└
○ 1115_がんのSTAGE分類 ≥ 1.5	1.1.2.2	52346.19	125 (16%)	└
○ 1114_UICC病期分類_M < 1.5	1.1.2.2.1	49168.48	74 (9%)	└
○ 1114_UICC病期分類_M ≥ 1.5	1.1.2.2.2	56956.98	51 (6%)	└
○ 9105_放射性ヨード治療_有無≠有	1.2	27778.64	474 (60%)	└
○ 9427_放射性同位元素内用療法管理料(イ)_有無=無	1.2.1	26866.70	457 (60%)	└
○ 4016_造影剤注入手技動脈造影カテーテル法の有無=有	1.2.1.1	54816.94	4 (1%)	└
○ 4016_造影剤注入手技動脈造影カテーテル法の有無≠有	1.2.1.2	26619.90	453 (60%)	└
○ 9410_シンチグラム(全身)_有無=有	1.2.1.2.1	34075.60	20 (3%)	└
○ 9410_シンチグラム(全身)_有無≠有	1.2.1.2.2	26275.53	63 (8%)	└
○ 9427_放射性同位元素内用療法管理料(イ)_有無≠無	1.2.2	49738.24	19 (2%)	└

クラス・ラベル

26,275.533 31,064.963 35,854.392 40,643.822 45,433.251 50,222.681 56,209.468 62,196.254 68,183.041 74,169.828

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 定額 vs 出来高



DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 定額 vs 出来高

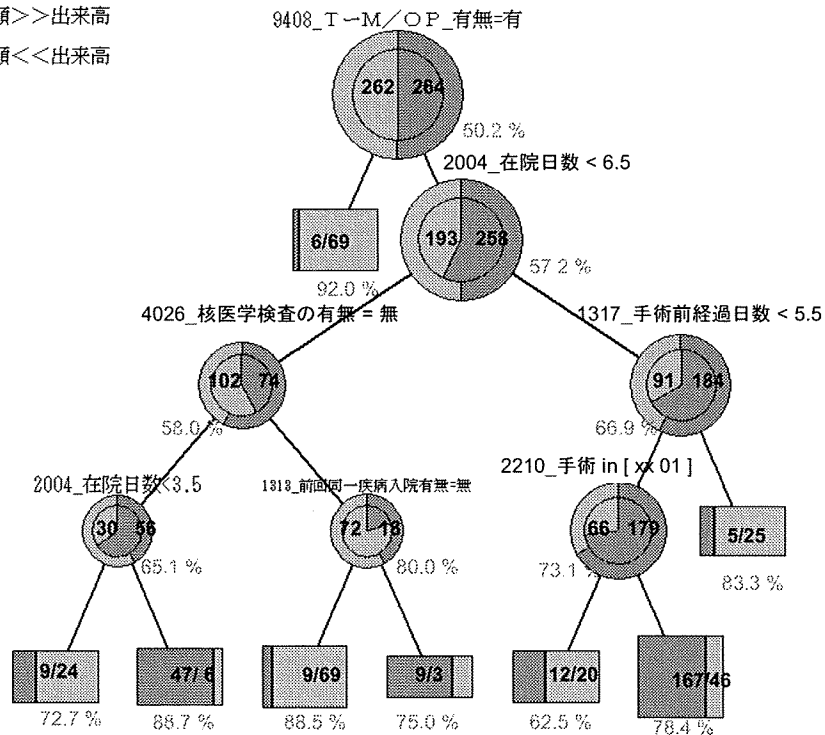
定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- T-M/OP=有
- 手術後経過日数 ≥ 6
- 核医学検査=有
- 入院時年齢 < 68
- 前回同一疾病入院=無

DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 定額 vs 出来高

■ 定額>>出来高
 ■ 定額<<出来高



DPC6=100020 甲状腺の悪性腫瘍 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	扶取り...
True		定額>>出来高	523 (100%)	50.2%	┌
9408_T-M/OP_有無=有	1.1	定額<<出来高	75 (14%)	92.0%	┌
9408_T-M/OP_有無≠有	1.2	定額>>出来高	451 (96%)	57.2%	┌
2004_在院日数 < 6.5	1.2.1	定額<<出来高	76 (33%)	58.0%	┌
4026_核医学検査の有無=無	1.2.1.1	定額>>出来高	86 (16%)	65.1%	┌
2004_在院日数 < 3.5	1.2.1.1.1	定額<<出来高	33 (6%)	72.7%	┌
2004_在院日数 ≥ 3.5	1.2.1.1.2	定額>>出来高	53 (10%)	88.7%	┌
4026_核医学検査の有無≠無	1.2.1.2	定額<<出来高	90 (17%)	80.0%	┌
1313_前回同一疾病入院有無=無	1.2.1.2.1	定額<<出来高	78 (15%)	88.5%	┌
1313_前回同一疾病入院有無≠無	1.2.1.2.2	定額>>出来高	12 (2%)	75.0%	┌
2004_在院日数 ≥ 6.5	1.2.2	定額>>出来高	276 (52%)	66.9%	┌
1317_手術前経過日数 < 5.5	1.2.2.1	定額>>出来高	245 (47%)	73.1%	┌
((2210_手術=xx) or (2210_手術=1))	1.2.2.1.1	定額<<出来高	32 (6%)	62.5%	┌
((2210_手術≠xx) and (2210_手術≠1))	1.2.2.1.2	定額>>出来高	213 (40%)	78.4%	┌
1317_手術前経過日数 ≥ 5.5	1.2.2.2	定額<<出来高	30 (6%)	83.3%	┌

クラス・ラベル
 ■ 定額>>出来高 ■ 定額<<出来高

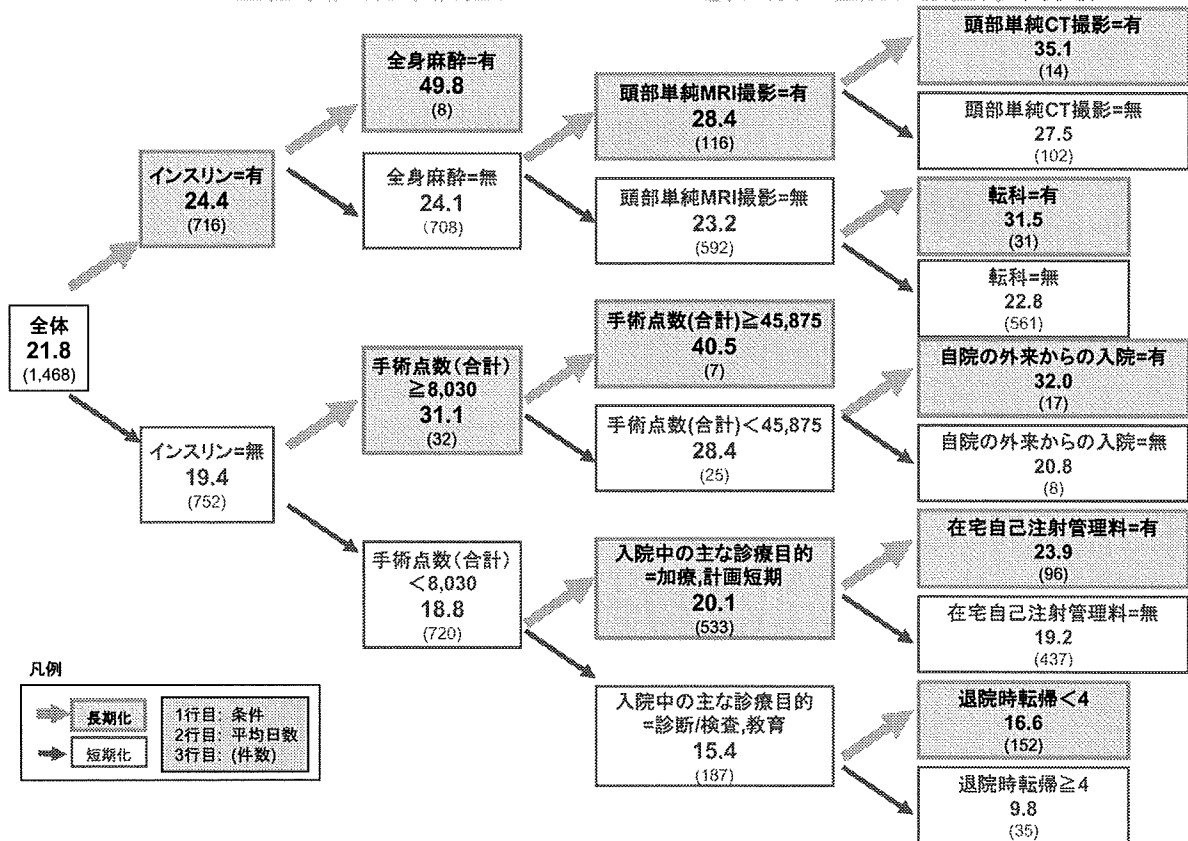
DPC6=100070

2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)

使用説明変数

9101_アルプロスタジアルファデクス_有無	9410_シングルホトンエミッションコンピューター断層撮影_有無
9102_インスリン_有無	9411_シンチグラム(全身)_有無
9103_グルカゴン_有無	9412_シンチグラム(部分・静態)_有無
9104_その他_有無	9413_シンチグラム(部分・動態)_有無
9105_抗癌剤_有無	9414_ホルター型心電図(8時間超)_有無
9106_造血因子エリスロポエチン療法_有無	9415_下垂体前葉負荷(ACTH)_有無
9107_放射性医薬品(その他)_有無	9416_下垂体前葉負荷(GH)_有無
	9417_眼内レンズ挿入術_有無
9201_アネキセート_有無	9418_躯幹単純CT撮影_有無
9202_イオバミロン_有無	9419_躯幹単純MRI撮影_有無
9203_イオメロン_有無	9420_経皮的針生検法_有無
9204_イトリゾール_有無	9421_経皮的動脈血酸素飽和度_有無
9205_オベガンハイ_有無	9422_在宅自己注射血糖自己測定(1型糖尿病)(3回)_有無
9206_オムニスキヤン_有無	9423_在宅自己注射血糖自己測定(1型糖尿病以外)(2回)_有無
9207_オムニパーク_有無	9424_在宅自己注射血糖自己測定(1型糖尿病以外)(3回以上)_有無
9208_オメプラール_有無	9425_在宅自己注射指導管理料_有無
9209_ノボラビッド_有無	9426_四肢単純MRI撮影_有無
9210_ノボリン_有無	9427_終夜睡眠ポリグラフィ(携帯用装置使用)_有無
9211_ビーエスエス_有無	9428_硝子体差顕微鏡下断層術(網膜付着組織を含む)_有無
9212_ヒーロン_有無	9429_心カテ(左心)_有無
9213_ビスコート_有無	9430_静的量的視野(両)_有無
9214_プロスコープ_有無	9431_染色体_有無
9215_プロプレス_有無	9432_増殖性硝子体網膜症手術_有無
9216_ペントシリン_有無	9433_耐糖能精密_有無
9217_マグネビスト_有無	9434_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無
9218_ミカルティス_有無	9435_超音波(UCG以外)(断層撮影法とMモード法)_有無
9219_ラミシール_有無	9436_超音波検査(断層撮影法)(胸腹部)_有無
9220_ランタス_有無	9437_糖負荷とC-ペプチド_有無
	9438_頭部単純CT撮影_有無
9301_血管造影用カテーテル(一般用)_有無	9439_頭部単純MRI撮影_有無
	9440_内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術(その他)_有無
9401_CT、MRI(躯幹)(2回目以降)_有無	9441_白内障手術(超音波摘出術)_有無
9402_CT、MRI(頭部)(2回目以降)_有無	9442_負荷心機能(トレッドミル)_有無
9403_EF-胃・十二指腸_有無	9443_副腎皮質負荷鉱質コルチコイド_有無
9404_EF-喉頭_有無	9444_副腎皮質負荷糖質コルチコイド_有無
9405_EF-上行結腸及び盲腸_有無	9445_閉鎖循環式全身麻酔_有無
9406_EF-嗅裂・鼻咽・副鼻腔_有無	9446_麻酔管理料(閉鎖循環式全身麻酔)_有無
9407_HCV核酸定量_有無	9447_網膜光凝固術(その他特殊)_有無
9408_T-M_有無	9448_網膜光凝固術(通常)_有無
9409_T-M(1機器)_有無	9449_理学療法(1)(個別療法)_有無
	9450_理学療法(2)(個別療法)_有無

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 在院日数回帰木分析



DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 在院日数回帰木分析

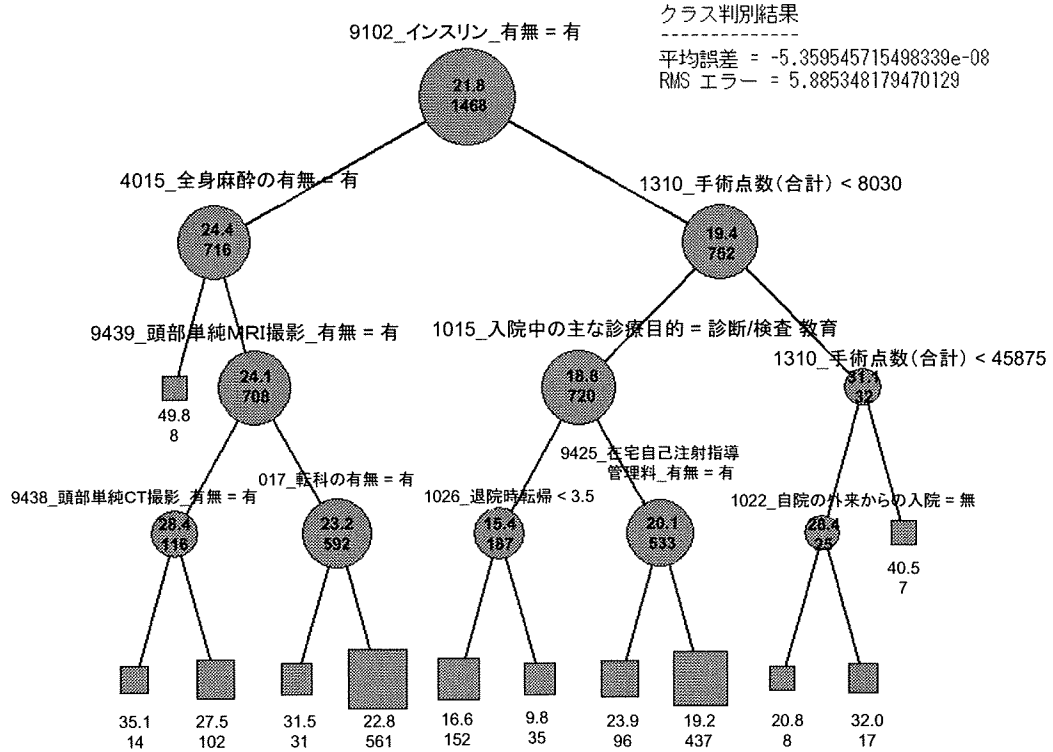
在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- インスリン=有
- 全身麻酔=有
- 頭部単純MRI撮影=有
- 頭部単純CT撮影=有
- 手術点数(合計) ≥ 8,030
- 入院中の主な診療目的=加療,計画短期
- 自院の外来からの入院=有
- 転科=有
- 退院時転帰 < 4 (*)
- 在宅自己注射指導管理料=有

(*) 退院時転帰
 1 : 治癒
 2 : 軽快
 3 : 寛解
 4 : 不変
 5 : 増悪
 6 : 死亡
 7 : その他死亡
 9 : その他

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 在院日数 回帰木分析

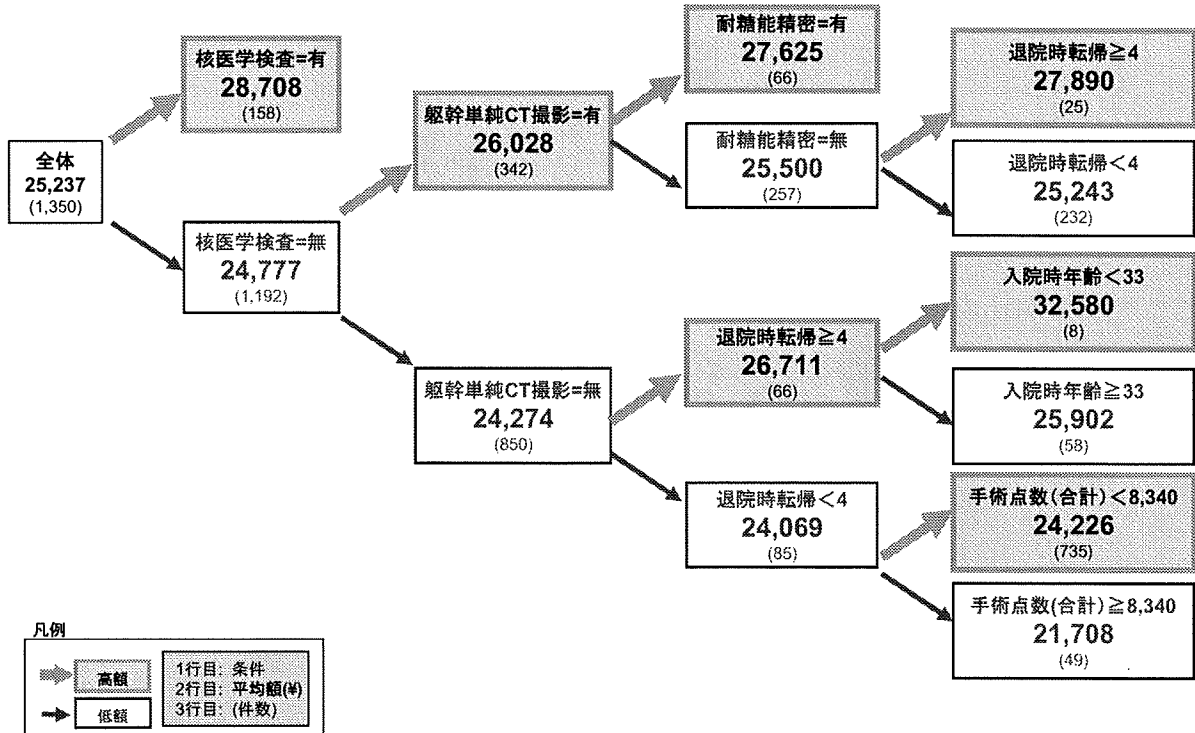


DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	採取...
True	1	21.859	1468 (100%)	
○ 9102_インスリン_有無 = 有	1.1	24.427...	716 (49%)	
○ 4015_全身麻酔の有無 = 有	1.1.1	49.875	8 (1%)	
○ 4015_全身麻酔の有無 ≠ 有	1.1.2	24.139...	708 (48%)	
○ 9439_頭部単純MRI撮影_有無 = 有	1.1.2.1	28.465...	116 (8%)	
○ 9438_頭部単純CT撮影_有無 = 有	1.1.2.1.1	35.142...	14 (1%)	
○ 9438_頭部単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.1.2.1.2	27.549...	102 (7%)	
○ 9439_頭部単純MRI撮影_有無 ≠ 有	1.1.2.2	23.292...	592 (40%)	
○ 017_転科の有無 = 有	1.1.2.2.1	31.548	31 (2%)	
○ 017_転科の有無 ≠ 有	1.1.2.2.2	22.836...	561 (38%)	
○ 9102_インスリン_有無 ≠ 有	1.2	19.414	762 (51%)	
○ 1310_手術点数 (合計) < 8,030	1.2.1	18.894...	720 (49%)	
○ ((1015_入院中の主な診療目的 = 診断(検査) or (1015_入院中の主な診療目的 = 教育))	1.2.1.1	15.411...	187 (13%)	
○ 1026_退院時転帰 < 3.5	1.2.1.1.1	16.897...	152 (10%)	
○ 1026_退院時転帰 ≥ 3.5	1.2.1.1.2	9.8285...	35 (2%)	
○ ((1015_入院中の主な診療目的 ≠ 診断(検査) and (1015_入院中の主な診療目的 ≠ 教育))	1.2.1.2	20.116...	533 (36%)	
○ 9425_在宅自己注射指導管理料_有無 = 有	1.2.1.2.1	23.906...	96 (7%)	
○ 9425_在宅自己注射指導管理料_有無 ≠ 有	1.2.1.2.2	19.283...	437 (30%)	
○ 1310_手術点数 (合計) ≥ 8,030	1.2.2	31.125	32 (2%)	
○ 1310_手術点数 (合計) < 45,875	1.2.2.1	28.479...	25 (2%)	
○ 1022_自院の外来からの入院 = 無	1.2.2.1.1	20.875	8 (1%)	
○ 1022_自院の外来からの入院 ≠ 無	1.2.2.1.2	32.058...	17 (1%)	
○ 1310_手術点数 (合計) ≥ 45,875	1.2.2.2	40.571...	7 (0%)	

クラス・ラベル

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 出来高換算額/日 回帰木分析



DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 出来高換算額/日 回帰木分析

出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

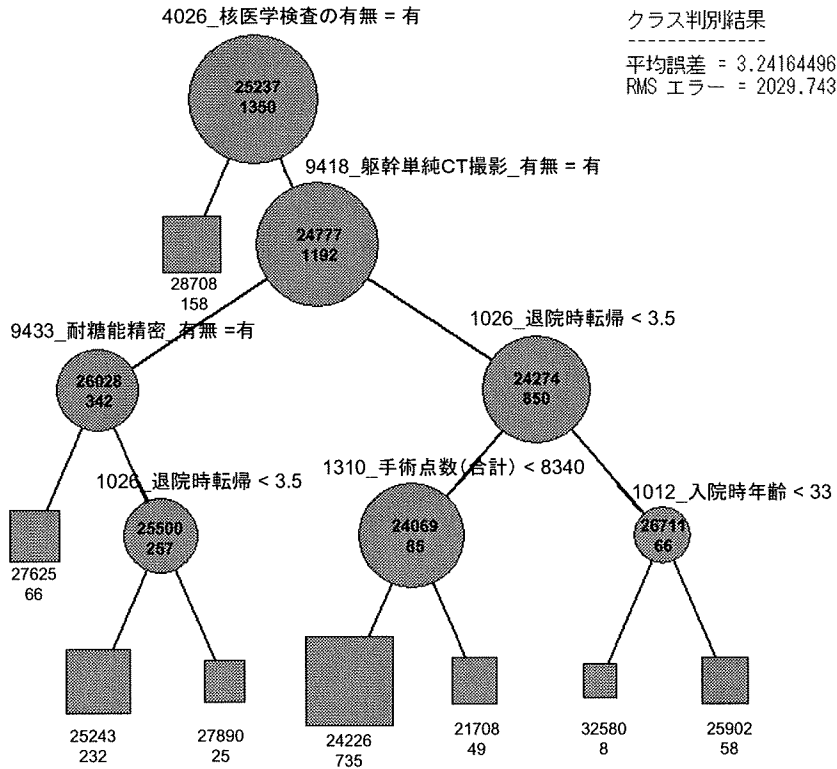
以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- 核医学検査=有
- 躯幹単純CT撮影=有
- 耐糖能精密=有
- 退院時転帰 ≥ 4 (*)
- 入院時年齢 < 33
- 手術点数(合計) $< 8,340$

(*) 退院時転帰

- 1: 治癒
- 2: 軽快
- 3: 寛解
- 4: 不変
- 5: 増悪
- 6: 死亡
- 7: その他死亡
- 9: その他

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 出来高換算額/日 回帰木分析



クラス判別結果

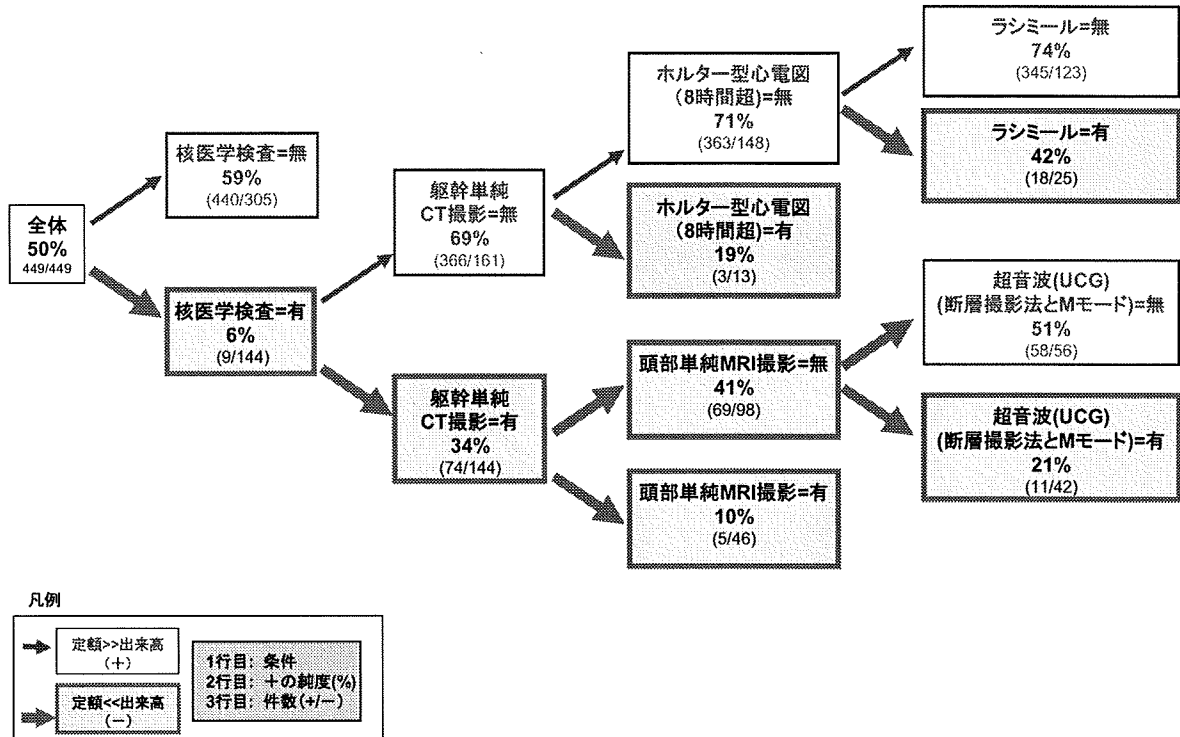
平均誤差 = 3.241644965277778e-05
RMS エラー = 2029.743965712287

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 出来高換算額/日 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント (全体のうちの...)	採取
○ True	1	25237.72	1350 (100%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 4026_核医学検査の有無 = 有	1.1	28708.43...	158 (12%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 4026_核医学検査の有無 ≠ 有	1.2	24777.67...	1192 (88%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 9418_躯幹単純CT撮影_有無 = 有	1.2.1	26028.75...	342 (25%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 9433_耐糖能精密_有無 = 有	1.2.1.1	27625.00...	85 (6%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 9433_耐糖能精密_有無 ≠ 有	1.2.1.2	25500.81...	257 (19%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 1026_退院時転帰 < 3.5	1.2.1.2.1	25243.30...	232 (17%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 1026_退院時転帰 ≥ 3.5	1.2.1.2.2	27890.49...	25 (2%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 9418_躯幹単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.2.2	24274.30...	850 (63%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 1026_退院時転帰 < 3.5	1.2.2.1	24069.09...	794 (63%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 1310_手術点数(合計) < 8,340	1.2.2.1.1	24226.45...	735 (54%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 1310_手術点数(合計) ≥ 8,340	1.2.2.1.2	21708.67...	49 (4%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 1026_退院時転帰 ≥ 3.5	1.2.2.2	26711.90...	66 (5%)	<input type="checkbox"/>
├─ ○ 1012_入院時年齢 < 33	1.2.2.2.1	32580.51...	8 (1%)	<input type="checkbox"/>
└─ ○ 1012_入院時年齢 ≥ 33	1.2.2.2.2	25902.43...	58 (4%)	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル

DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 定額 vs 出来高



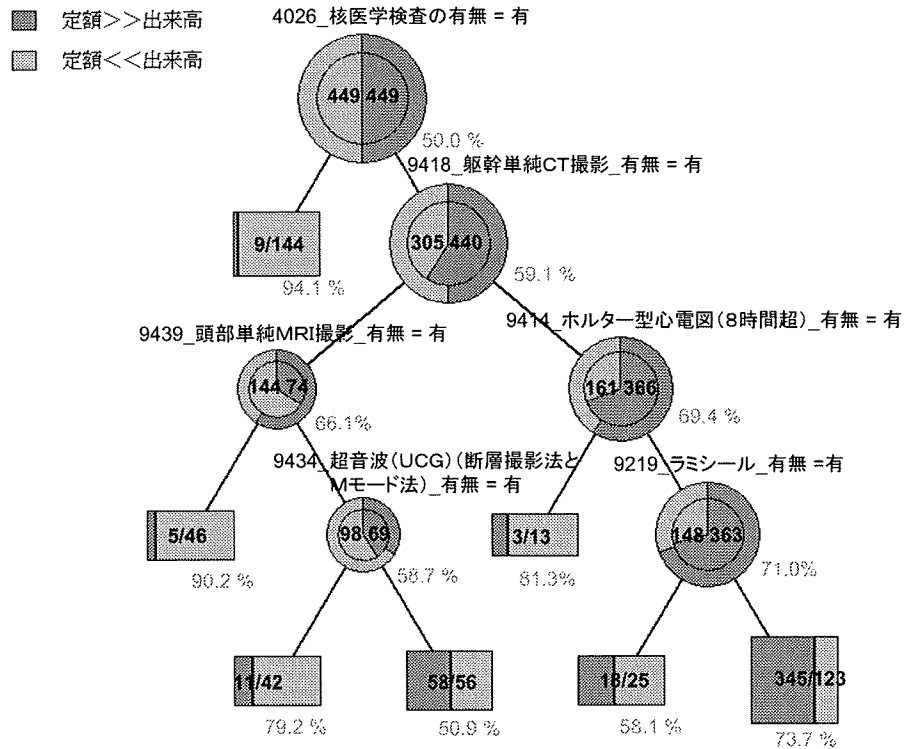
DPC6=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 定額 vs 出来高

定額/出来高ギャップ分析から分かる問題点

以下の条件の下では、特に顕著に 定額が出来高を下回る傾向がある。

- 核医学検査=有
- ホルター型心電図(8時間超)=有
- 頭部単純MRI撮影=有
- 超音波(UGI)(断層撮影法とMモード)=有

DPC8=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 定額 vs 出来高



DPC8=100070 2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く) 定額 vs 出来高

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント	純度	扶取
True	1	定額 >> 出来高	926 (100%)	50.0%	┌
4026_核医学検査の有無 = 有	1.1	定額 << 出来高	153 (17%)	94.1%	└
4026_核医学検査の有無 ≠ 有	1.2	定額 >> 出来高	745 (83%)	89.1%	┌
9418_躯幹単純CT撮影_有無 = 有	1.2.1	定額 << 出来高	218 (24%)	66.1%	└
9439_頭部単純MRI撮影_有無 = 有	1.2.1.1	定額 << 出来高	51 (6%)	90.2%	└
9439_頭部単純MRI撮影_有無 ≠ 有	1.2.1.2	定額 << 出来高	167 (19%)	58.7%	└
9434_超音波(UCG) (断層撮影法とMモード法)_有無 = 有	1.2.1.2.1	定額 << 出来高	53 (6%)	79.2%	└
9434_超音波(UCG) (断層撮影法とMモード法)_有無 ≠ 有	1.2.1.2.2	定額 >> 出来高	114 (13%)	50.9%	└
9418_躯幹単純CT撮影_有無 ≠ 有	1.2.2	定額 >> 出来高	527 (69%)	69.4%	┌
9414_ホルター型心電図(8時間超)_有無 = 有	1.2.2.1	定額 << 出来高	16 (2%)	81.2%	└
9414_ホルター型心電図(8時間超)_有無 ≠ 有	1.2.2.2	定額 >> 出来高	511 (97%)	71.0%	┌
9219_ラミシール_有無 = 有	1.2.2.2.1	定額 << 出来高	43 (5%)	58.1%	└
9219_ラミシール_有無 ≠ 有	1.2.2.2.2	定額 >> 出来高	468 (92%)	73.7%	└

クラス・ラベル
 ■ 定額 >> 出来高 □ 定額 << 出来高

DPC6=110070 膀胱腫瘍

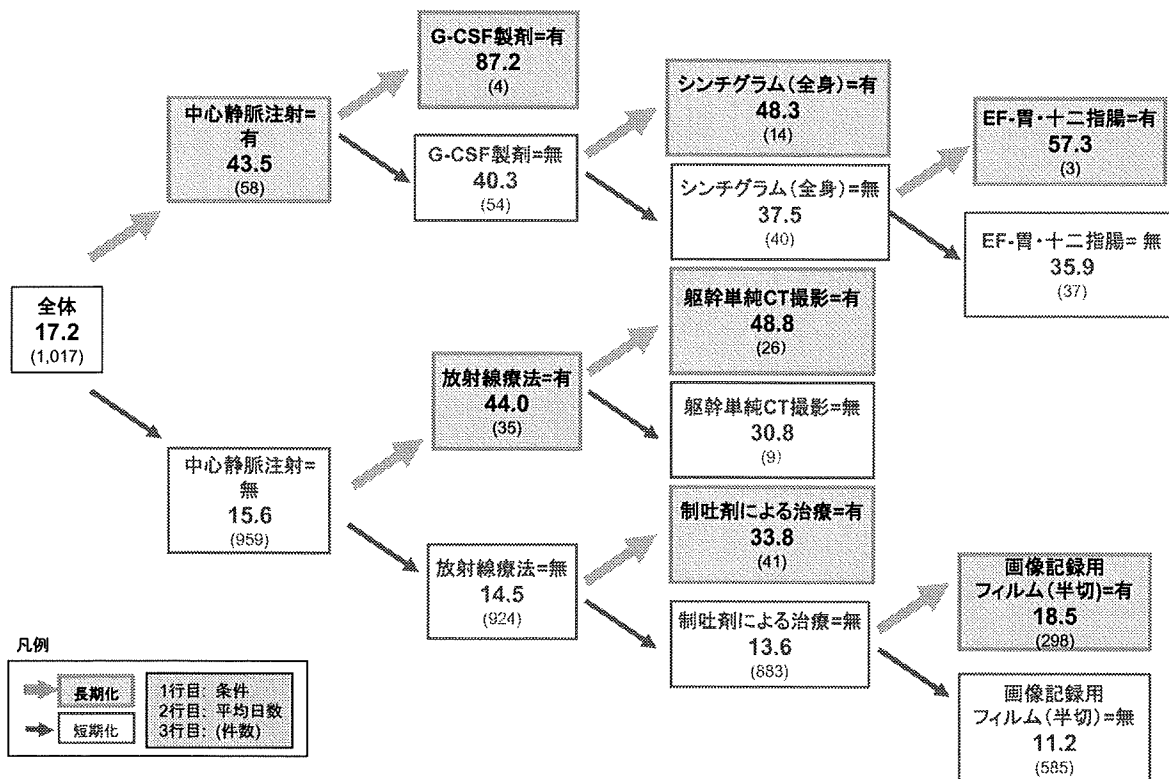
手術

- 01_膀胱悪性腫瘍手術全摘
- 膀胱悪性腫瘍手術切除
- 02_尿道悪性腫瘍摘出術
- 膀胱腫瘍摘出術
- 膀胱憩室切除術
- 膀胱壁切除術
- 03_尿管皮膚瘻造設術
- 尿管摘出術
- 膀胱単純摘除術
- 06_膀胱悪性腫瘍手術経尿道的な手術
- 96_回腸(結腸)導管造設術
- 97_その他手術
- 99_無
- xx_検査入院

使用説明変数

9101_G-CSF_有無	9301_画像記録用フィルム(半切)_有無	9421_脊椎麻酔_有無
9102_アルブミンによる治療_有無	9302_吸引留置カテーテル(受動吸引型・チューブドレーン・チューブ型)_有無	9422_前立腺針生検法_有無
9103_アルプロスタジルアルファデクス_有無	9303_吸引留置カテーテル(能動吸引型・創部用・軟質型)_有無	9423_造影剤注入(動脈造影カテーテル法)_有無
9104_インスリン_有無	9304_血管造影用ガイドワイヤー(一般用)_有無	9424_造影剤注入(尿管カテーテル法)_有無
9105_グルカゴン_有無	9305_血管造影用ガイドワイヤー(微細血管用)_有無	9425_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(1門照射)_有無
9106_その他_有無	9306_血管造影用カテーテル(一般用)_有無	9426_体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(4門以上の照射)_有無
9107_プロテアーゼ阻害剤による治療_有無	9307_血管造影用シースイントロデューサーセット(一般用)_有無	9427_中心静脈注射_有無
9108_メチルメチオニン製剤_有無	9308_血管造影用マイクロカテーテル(アプローチ型・ブレード有)_有無	9428_中心静脈注射用カテーテル挿入_有無
9109_加熱入血漿タンパク_有無	9309_腎臓・膀胱瘻用カテーテル(腎瘻用・腎盂バルーン型)_有無	9429_超音波(UCG)(断層撮影法とMモード法)_有無
9110_強心剤(その他)_有無	9310_中心静脈用カテーテル(標準・シングルルーメン・スルーザ型)_有無	9430_超音波検査(断層撮影法)(胸部部)_有無
9111_抗癌剤_有無	9311_中心静脈用カテーテル(標準・マルチルーメン・セルジンガー型)_有無	9431_頭部単純CT撮影_有無
9112_新鮮凍結血漿_有無	9312_尿管ステントセット(外傷用・腎盂留置型・標準型)_有無	9432_頭部単純MRI撮影_有無
9113_制吐剤による治療_有無	9313_輸血用血液フィルター(赤血球製剤用白血球除去用)_有無	9433_特定集中治療室管理料(7日以内)_有無
9114_遺血因子エリスロポエチン療法_有無	9314_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(3管(2))_有無	9434_尿管カテーテル法(ファイバースコープ)_有無
9115_放射線医薬品(その他)_有無	9315_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(圧迫止血)_有無	9435_閉鎖循環式全身麻酔_有無
9116_免疫グロブリンなどの血液製剤_有無	9316_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(在宅)(特定(2))_有無	9436_保存血液輸血(2回目を以降)_有無
9201_アミノトリバ_有無	9317_膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル(特定(2))_有無	9437_麻酔管理料(閉鎖循環式全身麻酔)_有無
9202_アルタット_有無	9401_CT、MRI(脳幹)(2回目以降)_有無	9438_膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的な手術)_有無
9203_イオバミロン_有無	9402_CT、MRI(頭部)(2回目以降)_有無	9439_膀胱悪性腫瘍手術(全摘)
9204_イオメロン_有無	9403_D-Dダイマー-精密_有無	(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う)_有無
9205_イムノブラダー_有無	9404_EF-胃・十二指腸_有無	9440_膀胱悪性腫瘍手術(全摘)
9206_エクザール_有無	9405_EF-上行結腸及び盲腸_有無	(尿路変更を行わない)_有無
9207_オブチレイ_有無	9406_EF-膀胱尿道_有無	
9208_オムニシキヤン_有無	9407_T-M_有無	
9209_オムニバーク_有無	9408_T-M(1臓器)_有無	
9210_タゾシン_有無	9409_T-M(2臓器)_有無	
9211_デュロテップパッチ_有無	9410_T-M(3臓器以上)_有無	
9212_バンスポリン_有無	9411_T-M/OP_有無	
9213_ビーエヌツイン_有無	9412_シンチグラム(全身)_有無	
9214_ファーストシン_有無	9413_ホルター型心電図(8時間超)_有無	
9215_フルカリック_有無	9414_マスク又は気管内挿管による吸入と併用するプロポフォール全身麻酔_有無	
9216_フルマリン_有無	9415_単純単純CT撮影_有無	
9217_ベントシン_有無	9416_単純単純MRI撮影_有無	
9218_マイトマイシン_有無	9417_硬膜外麻酔(腰部)_有無	
9219_マグネビスト_有無	9418_自己血輸血(6歳以上)(液状保存)_有無	
9220_メロベン_有無	9419_術後創傷処置3_有無	
	9420_人工腎臓2_有無	

DPC6=110070 膀胱腫瘍 在院日数 回帰木分析



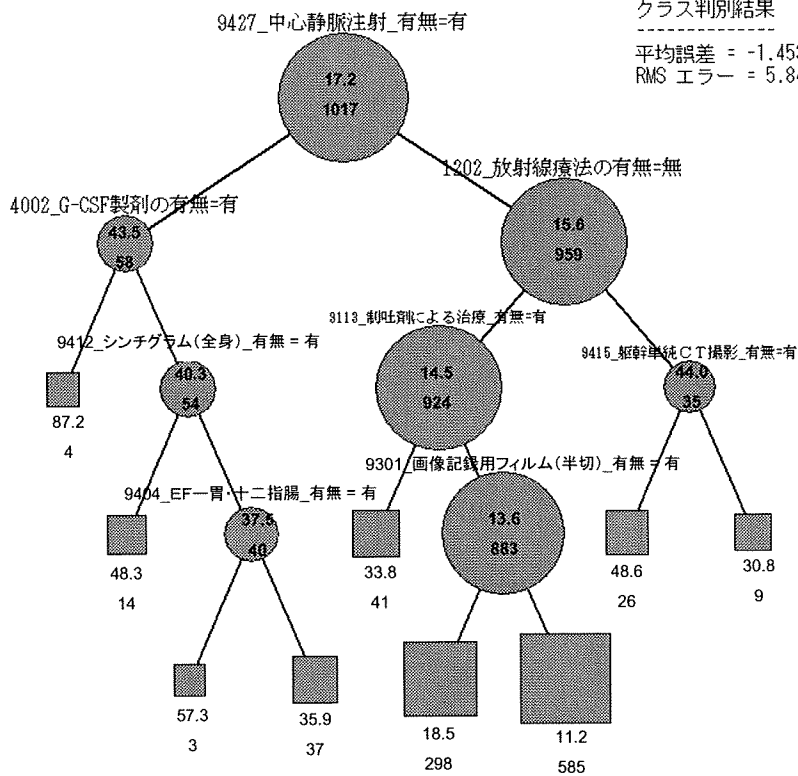
DPC6=110070 膀胱腫瘍 在院日数 回帰木分析

在院日数回帰木分析から分かる在院日数の変化要因

以下の要因によって在院日数が長くなる傾向がある。

- 中心静脈注射=有
- G-CSF製剤=有
- 放射線療法=有
- シンチグラム(全身)=有
- 躯幹単純CT撮影=有
- 制吐剤による治療=有
- EF-胃・十二指腸=有
- 画像記録用フィルム(半切)=有

DPC6=110070 膀胱腫瘍 在院日数 回帰木分析



クラス判別結果

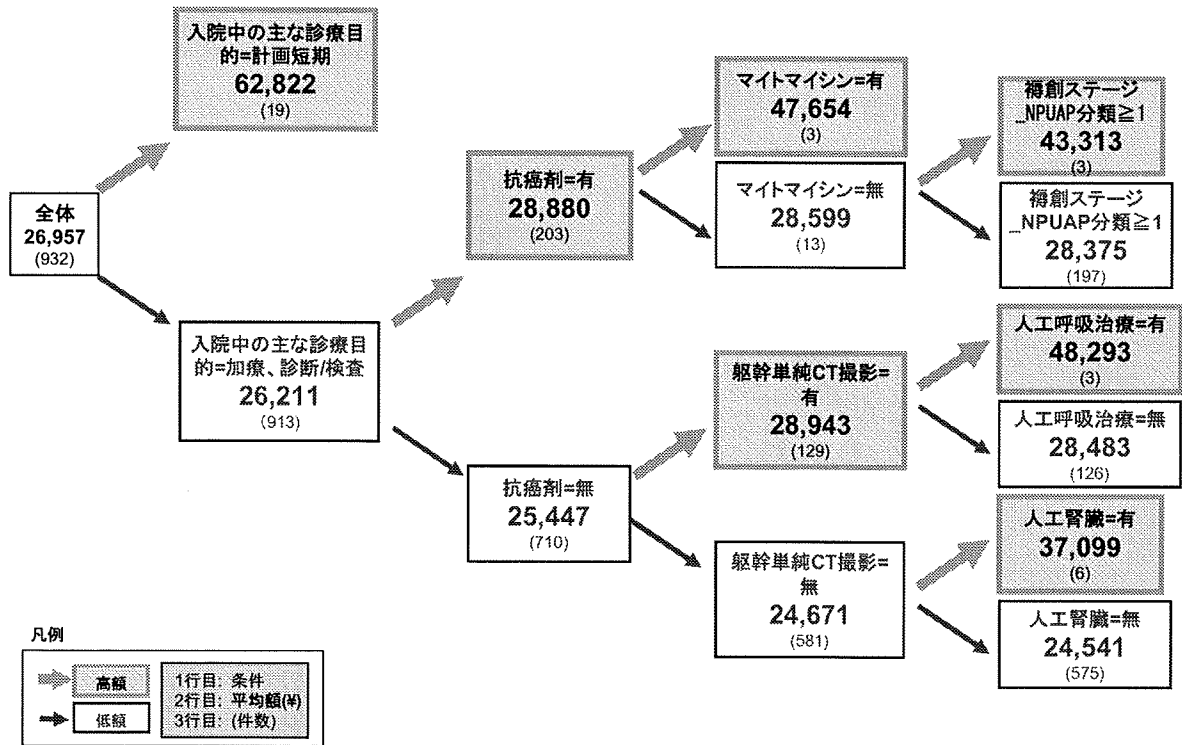
平均誤差 = -1.453485929626045e-08
RMS エラー = 5.847593963432418

DPC6=110070 膀胱腫瘍 在院日数 回帰木分析

ツリー	ノードID	スコア	レコード・カウント...	扶取り...
○ True	1	17.242...	1017 (100%)	<input type="checkbox"/>
○ 9427_中心静脈注射_有無=有	1.1	43.568...	58 (6%)	<input type="checkbox"/>
○ 4002_G-CSF製剤の有無=有	1.1.1	87.25	4 (0%)	<input type="checkbox"/>
○ 4002_G-CSF製剤の有無≠有	1.1.2	40.333...	54 (5%)	<input type="checkbox"/>
○ 9412_シンチグラム(全身)_有無=有	1.1.2.1	48.357...	14 (1%)	<input type="checkbox"/>
○ 9412_シンチグラム(全身)_有無≠有	1.1.2.2	37.525...	40 (4%)	<input type="checkbox"/>
○ 9404_EF-胃・十二指腸_有無=有	1.1.2.2.1	57.333...	3 (0%)	<input type="checkbox"/>
○ 9404_EF-胃・十二指腸_有無≠有	1.1.2.2.2	35.918...	37 (4%)	<input type="checkbox"/>
○ 9427_中心静脈注射_有無≠有	1.2	15.650...	959 (94%)	<input type="checkbox"/>
○ 1202_放射線療法の有無=無	1.2.1	14.574...	924 (91%)	<input type="checkbox"/>
○ 9113_制吐剤による治療_有無=有	1.2.1.1	33.878...	41 (4%)	<input type="checkbox"/>
○ 9113_制吐剤による治療_有無≠有	1.2.1.2	13.678...	883 (87%)	<input type="checkbox"/>
○ 9301_画像記録用フィルム(半切)_有無=有	1.2.1.2.1	18.526...	298 (29%)	<input type="checkbox"/>
○ 9301_画像記録用フィルム(半切)_有無≠有	1.2.1.2.2	11.208...	585 (59%)	<input type="checkbox"/>
○ 1202_放射線療法の有無≠有	1.2.2	44.057...	35 (3%)	<input type="checkbox"/>
○ 9415_腹部単純CT撮影_有無=有	1.2.2.1	48.615...	26 (3%)	<input type="checkbox"/>
○ 9415_腹部単純CT撮影_有無≠有	1.2.2.2	30.888...	9 (1%)	<input type="checkbox"/>

クラス・ラベル

11.209 18.813 26.417 34.021 41.625 49.229 56.833 64.438 72.042 79.646 87.25



凡例



出来高換算額/日 回帰木分析から分かる出来高額の变化要因

以下の場合に1日あたりの出来高換算額(包括対象部分)が高くなる傾向がある。

- 入院中の主な診療目的=計画短期
- 抗癌剤=有
- マイトマイシン=有
- 躯幹単純CT撮影=有
- がんのSTAGE分類<2
- 造影剤注入手技動脈造影カテーテル法=有
- 褥創ステージ_NPUAP分類≥1 (*)
- 人工呼吸治療=有
- 人工腎臓=有

その他の要因:

- 麻酔時間≥0.865
- 画像記録用フィルム(半切)=有

(*) 褥創ステージ_NPUAP分類

- 1 : 局所の圧迫を取除いても消退しない発赤、紅斑
- 2 : 真皮にまでとどまる皮膚傷害、すなわち水疱やびらん、浅い潰瘍
- 3 : 傷害が真皮を越え、皮下脂肪層にまで及ぶ褥瘡
- 4 : 傷害が筋肉や腱、関節包にまで及ぶ褥瘡